

2021年電気化学会北陸支部春季大会(福井) プログラム

主催：電気化学会北陸支部

日 時：5月28日(金) 11:00～14:10

場 所：オンライン (Zoom)

形 式：口頭発表

講 演：招待講演 (30分+5分) および 一般発表 (12分+3分)

開会の辞 11:00-11:05

電気化学北陸支部 支部長 鈴木正康

研究講演会

招待講演

(座長 米沢 晋)

【招待講演1】 11:05-11:40

I-01 ナトリウムおよびカリウムインサージョン材料の電気化学と蓄電応用
東京理科大 駒場 慎一

【招待講演2】 11:40-12:15

I-02 燃料電池・水素技術の現状と産総研での取り組み
産総研関西 五百蔵 勉

昼休み 12:15-13:10

【一般発表1,2】 13:10-13:40

(座長 金 在虎)

O-01 多段階パルス電解によるシロロジチオフェンの高分子量化とその電気化学的特性の評価 (金沢大) ○山口孝浩, 米田真由, 金子湧貴, 本田光典, 中野正浩

O-02 ナノ突起構造体を有する電極の作製および有機デバイスの導電特性に与える影響 (長岡技術科学大学) 馮俊豪, ○辰口響哉, 松田翔風, 白仁田沙代子, 梅田実

【一般発表3,4】 13:40-14:10

(座長 山口孝浩)

O-03 ガルバニック電流による Ag/C 電極の大腸菌応答性

(福井県工業技術センター) ○峠知矢子, 小谷幸愛, 竹内雅則, 中津美智代,
(福井大学) 小原宗一郎, 清水茜里, 坂元博昭

O-04 ZrO₂添加および表面フッ素化による LiNi_{0.5}Co_{0.2}Mn_{0.3}O₂ 正極材料の電気化学特性への影響 (福井大院工) ○近藤寛之、金在虎、米沢晋、

((株)田中化学研究所) 畑未来夫、中根堅次、田中孝明、石田大晃

休憩 14:10-14:30

幹事会 14:30-15:30

懇談会 19:00~20:00 (予定)

令和3年度 電気化学会北陸支部 春季大会記録

(共催：電気化学会北陸支部、ECS日本支部)

「研究講演会」(参加者 23名)

日時：5月28日(金) 11:00～14:10

場所：オンライン (Zoom)

◎招待講演

1. 「ナトリウムおよびカリウムインサージョン材料の電気化学と蓄電応用」
東京理科大学 駒場 慎一 教授
2. 「燃料電池・水素技術の現状と産総研での取り組み」
産業総合研究所関西 五百蔵 勉 様

鈴木支部長の開会の挨拶の後、2件の招待講演があった。1件目は、東京理科大学 駒場慎一先生より、「ナトリウムおよびカリウムインサージョン材料の電気化学と蓄電応用」と題して、これまでの研究をまとめてご講演頂いた。引き続き行われた2件目の講演では、産業総合研究所関西の五百蔵勉様より「燃料電池・水素技術の現状と産総研での取り組み」という題目で、産総研の燃料電池・水素技術に関する開発状況に加え、固体高分子形燃料電池や固体高分子型水電解に関する研究についてもご紹介頂いた。基礎研究からデバイス等の応用展開まで幅広く聴講できたことから、大変興味深い招待講演会であった。

◎一般講演

1. 多段階パルス電解によるシロロジチオフェンの高分子量化とその電気化学的特性の評価
(金沢大) ○山口孝浩, 米田真由, 金子湧貴, 本田光典, 中野正浩
2. ナノ突起構造体を有する電極の作製および有機デバイスの導電特性に与える影響
(長岡技術科学大学) 馮俊豪, ○辰口響哉, 松田翔風, 白仁田沙代子, 梅田実
3. ガルバニック電流による Ag/C 電極の大腸菌応答性
(福井県工業技術センター) ○峠知矢子, 小谷幸愛, 竹内雅則, 中津美智代
(福井大学) 小原宗一朗, 清水茜里, 坂元博昭

4. ZrO_2 添加および表面フッ素化による $\text{LiNi}_{0.5}\text{Co}_{0.2}\text{Mn}_{0.3}\text{O}_2$ 正極材料の電気化学特性への影響

(福井大院工) ○近藤寛之, 金在虎, 米沢晋

((株) 田中化学研究所) 畑未来夫, 中根堅次, 田中孝明, 石田大晃

一般講演として、大学や工業技術センターから上記4件の口頭発表があった。オンライン開催にもかかわらず、いずれの講演でも質疑応答では活発な議論が交わされており、非常に有意義な一般講演となった。

以上

令和3年度電気化学会北陸支部幹事会 議事録

開催日時 令和3年5月28日(金) 14:30~15:30

開催場所 オンライン開催 (Zoom)

出席者 (敬称略)

梅田、米沢、篠原、阿部、宇野、鈴木、金、小出、小野、釜土、山口、日下部、脇坂、高橋、萩原

配布資料

- ・ 「特定費用準備金」への移行について
- ・ 本部から支部への活動支援金の制度変更について
- ・ 理事会・支部長等連絡会議の報告

1. 議題

(1) 特定費用準備資金への移行について

鈴木支部長より、公益社団法人の会計基準と北陸支部の現在の遊休財産について説明があり、本支部の記念事業積立金等を「特定費用準備資金」へ移すことが提案された。

「特定費用準備資金」とするためには様々な条件があるため、慎重に議論を重ねて移行を進めることになった。

また、本部から支部への活動支援金の制度が変更され、令和4年度分は令和3年7月末までに申請する必要があることが説明された。

(2) 令和3年度秋季大会(60周年記念大会)について

阿部顧問より、新型コロナウイルスの影響で令和3年度の秋に対面で60周年記念大会を実施するのは困難との説明があった。その後、今年度中にオンラインで開催するか来年度に延期して対面開催するかで議論した結果、来年度への延期が決定した。

60周年記念大会の来年度への延期に伴い、令和3年度の秋季大会は順番を入れ替えて石川地区で開催することとした。新型コロナウイルスの影響により、大会参加者や発表件数が大幅に減少することも予想されるため、秋季大会の開催時期や内容等については柔軟に対応して頂くこととなった。

(3) 令和4年度春季大会(新潟・長岡担当)について

梅田顧問より、令和4年度春季大会の準備状況が報告された。また、長岡技術科学大学の白仁田 沙代子先生を新たな北陸支部の幹事とする提案があり、審議の後に承認された。

(4) 理事会、支部長連絡会議の報告

鈴木支部長より、理事会、支部長連絡会議の議題等について報告があった。

- 学会、公益社団法人について
議題（１）で説明済み。
- 支部、委員会の活動補助金の申請の仕組みについて
議題（１）で説明済み。
- 2022年各賞募集について
北陸支部の会員にはすでにメールを送信済み。
- 大会学術企画委員会からの審議事項
2021年の電気化学秋季大会は、9月8～9日に北海道大学とオンラインのハイブリッドで開催することが報告された。
- ISE2026の本会共催について
2026年度 ISE annual meeting が日本で開催されるため、秋季大会と共催することが報告された。具体的な場所等は未定。
- 90周年記念事業について
編集委員会からデジタル化の話があった。

(5) 常議員・幹事の交代、退会について

萩原総務幹事より、電気化学会北陸支部の幹事の交代について報告された。詳細は以下に示す通りである。

- 日本曹達（株）高岡工場の幹事の交代
幹事 石原 寛之 様 ⇒ 菅原 睦 様

以上